

会議名	第2回港区放課GO→クラブせいなん運営事業候補者選考委員会
開催日時	令和3年11月1日（月曜日）午後1時50分から午後2時30分まで
開催場所	赤坂地区総合支所会議室（テレビ会議）
委員	出席者6名 阿部委員長、田中委員、秋山委員、中島副委員長、白井委員、関委員 欠席者なし
事務局	赤坂地区総合支所管理課
会議次第	1 開会 2 第1回選考委員会議事録について 3 第一次選考結果について 4 第二次選考について 5 閉会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1 第1回港区放課GO→クラブせいなん運営事業候補者選考委員会会議議事録（案）</li> <li>・ 資料2 港区放課GO→クラブせいなん業務委託事業候補者選考【一次審査結果】</li> <li>・ 資料3 第3回港区放課GO→クラブせいなん運営事業候補者選考委員会進行スケジュール（案）</li> <li>・ 資料4 港区放課GO→クラブせいなん業務委託プロポーザル第二次審査の実施に関する留意事項（案）</li> <li>・ 資料5 港区放課GO→クラブせいなん業務委託採点基準表（第二次審査）（案）</li> <li>・ 参考資料1 港区放課GO→クラブせいなん運営事業候補者募集要項（各様式を含む。）</li> <li>・ 参考資料2 港区放課GO→クラブせいなん運営事業候補者選考基準</li> <li>・ 参考資料3 仕様書（案）</li> </ul>
会議の内容	
事務局	<p>【1 開会】 （委員長より閉会の挨拶）～詳細省略～</p> <p>【2 第1回選考委員会議事録について】</p> <p>【3 第一次選考結果について】 （事務局より資料2について説明）</p> <p>なお、A事業者はワーク・ライフ・バランス推進企業に該当するため、事務局採点配点の5%を加算しています。</p>
委員長	<p>それでは、審査に当たり評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお願いします。</p>
A委員	<p>提案書を見たときにマイナスの面がそんなに無い、かといって秀でた面も無く、事業者として基礎・基本を踏まえた提案かと。ある意味、過不足なくというところがあります。採点の仕方が難しいかなと思ったところは、3安全</p>

	<p>対策・危機管理（２）事故・災害等発生時の対応、区や関係機関への報告・連絡体制について、少ない文章ながら図を入れたりして網羅しているところがありますが、細かく見ていくと、事故や怪我の発生した場合は学校にも速やかにご報告します、という一文で済ましているところは、その後の連携や再発防止はどうするかまで記載してくれると非常にいいなと思いました。全てにおいて、もう少し踏み込んでもらえればと、そこが３点か４点かで迷ったところです。あと４事業内容（１）年間事業計画については、SDGsの環境プログラムを取り入れていて、それについての考え方で４（８）児童の人権に配慮した事業運営についても、SDGsについて記しているところは評価できると思いました。最後に４（３）施設条件の特性を踏まえた事業運営に関する工夫や地域の特性を活かした事業については、特性をしっかりと理解した上で具体的な提案をされていると思いました。</p>
<p>B委員</p>	<p>こちらの事業者ですが、大きい項目については基本が抑えられているので大きな問題はないと感じました。ただ細かい部分は、どこも少しずつ抜けている、不足があるなど感じましたが、一番不足が気になった部分では３（２）事故災害等発生時の対応についてで、この部分は少し低めに評価をつけております。それは、再発防止に向けての取り組み部分の記述がなかったこと、それから、学校との連携、情報共有の部分が一言一行で終わってしまっていて、日頃からの連携というものが、ここから読み取れなかったことが、今回の書類では、全体的にこの部分が不足していると感じました。また、自然災害の部分と事故にあったときを一緒にして書かれていて、これだだいぶ違ってくるだろうなど思い、その部分がすごく気になりました。</p> <p>また、災害発生時の職員体制や保護者の引き取り等も、具体的な対応策について示されていないので低く点数をつけてあります。それから３（４）おやつ提供について、発育に合わせた栄養面の考慮とアレルギーに対する記述が不十分であると感じました。次に４（５）保護者への対応で、意見箱とかアンケート調査、利用者懇談会等で保護者の意見を聞くという仕組みが少し不足していると感じ低くつけてあります。次の４（６）小学校や周辺施設、地域や地元町会等との連携、協力についてですが、保育園、幼稚園との情報共有の体制が考えられているのかなというのが、今回の書類からは少し読み取れなかったということと、近隣の児童館との連携についての記述も少し欲しかったかなと思っておりますが、他の部分がよくできていたので、その部分だけ少し気になりました。</p>
<p>C委員</p>	<p>全体的には項目を捉えています、やはり具体的な記載が欲しい部分があります。まず、２管理運営（１）責任者（施設長候補者）の経歴については特に問題ないと思いますが、地域拠点としての放課GO→クラブの位置付けに</p>

	<p>対して意気込みの記載が弱かったなというところで3点の評価をしております。次に、2（4）人材確保・職員採用、人材育成（研修）、職員の定着について、研修は一定程度やっているんだと思いますが、その中でキャリアプランという言葉が出ていて、職能給だけではなく、職能給にあたるまでのキャリアプラン形成をどのように行っているのかなと、その辺の具体的なところは二次に進んだときに聞いてみたいところです。それから、4（5）保護者への対応については、学校と連携しながら対応しているのは見て取れますが、4（4）児童からの相談に対する対応については、学校では出来ない、家庭でも相談し辛いけどここで受容していく、相談をしやすい環境を作るといった意気込みは感じられます。ただ、相談内容によっては他機関に連携しなければいけない部分があるかと思いますが、その辺の記載が弱いと感じられましたので評価は6点にしています。全体的には、いろいろな経験値も随所には書かれていましたので、適切な運営事業者かどうか、次の二次審査で聞いてみたいところです。</p>
D委員	<p>私は全体として基本的な事項は抑えられている事業者だと感じました。その中でも特に評価をした項目についてです。2（1）責任者の経歴について、ここは施設長を5年程経験している点を評価しております。もう一つが、4（6）小学校や周辺施設、地域や地元町会等との連携、協力についてです。ここは他の放課GO→クラブとは違い施設が学校の外にありますので、この辺で小学校との連携強化とか、信頼関係構築をなにより意識している点を評価しております。また、近隣の放課GO→クラブとの合同イベント、そして隣接する保育室との交流、赤坂地区総合支所の多世代交流事業等への参加を評価しております。そして迷ったところが3（2）です。8点で良い評価をしておりますが、フローチャートで示しているところと、提案書の中に手に持ちやすいよう編集した施設のルールブック等の取り組みを評価して得点を上げましたが、フローに示す保護者への順番が遅くて、ちょっと違うのかなという疑問は持っていたところです。順番が違うところが気になりましたが、やるべき事を整理しているかなと考えて評価をしました。</p>
E委員	<p>全体的にはよくまとまっているのかなと思いましたが、1事業者なので全体的に甘い採点をしたと思っています。ただ、3安全対策・危機管理について、やっているとは思いますが、記述されていないところがあるかなと思いましたが。その辺が3（1）（2）（4）が記述されていないところもあるので、この点についてはやや辛めにつけてあります。全体的には良いのかなと考えています。</p>
委員長	<p>私もこの事業者は平均以上、基準を満たしていると考えましたので、だいた</p>

	<p>い4点をつけています。その中で、例えばSDGsを取り入れていることを評価しました。どんな学校教育や学童もこの問題は外せないと思っております。記述の仕方の問題だと思いますが、～を行います、という言い方がすごく目立っていて、行うのはいいですが、具体的にどういうことが出来るかが書類では求められていると思しますので、その辺りが弱いな、どこまで実現性があるのか不安になりました。それから、高学年の子供達になりますと、それなりの配慮が必要だと思います。どんな体験を重視していくか、すごく大事だと思いますが、この辺りが弱かったと思います。また、障害児についても同じような弱さを感じます。また、職員の安定した確保ですとか、勤務条件がすごく大事だと思います。港区の場合は勤務条件が上がってきているので大変喜ばしいことですが、やっぱり業者間で差があるんですね。一定の生活を支えていく給与条件がないと持続性がないことになりまして、職員確保も不安になります。その点では、一定の水準はありますが、よく見ると不安な点が残されていると思います。あと2(4)研修について、障害や特別な支援を要する児童、医療的ケアを必要とする児童が対象に入っていて、これは大変良いことだと思いますが、どうやって理解をするのか、この研修を欠くというのは、預かりますよ、専門の職員を配置しますよ、その人達に任せます、とそれだけではこれからは不十分だと思います。研修できちんと基本的なことは理解をして共有しあうことで質は上がってくると思いますので、この事業者に限らないですが、子供の特性に関する理解とか、発達に対してどのような配慮が必要かの視点が全体的に非常に弱いと思います。そういう意味で、対象が医療的ケアの子供達まで対象になっているのはさすがだと思いますけど、これからますます頑張ってもらいたいという意味で申し上げました。4(3)施設条件の特性については、具体的に把握されているなど感じ、得点を高くしています。以上です。</p>
委員長	<p>それでは、3点差以上の開きがある採点項目など、審査にあたっての意見交換を行いたいと思います。採点を修正されたい方はご発言をお願いします。</p>
D委員	<p>3(3)については、自身でも迷いつつ高い評価をしておりましたが、各委員がおっしゃった不足している点を踏まえ、6点に修正したいと思います。</p>
B委員	<p>変更なく、このままでお願いします。</p>
委員長	<p>他の委員の方はいかがでしょうか。よろしいですか。 それでは、点数の修正がありましたので事務局再集計をお願いします。</p>
事務局	<p>A事業者は加点項目含め 870 点です。なお、加点項目含めた満点は 1,240</p>

委員長	<p>点ですので、A事業者は全体の 70.2%を獲得し、選考基準の 60%は確保しています。以上です。</p> <p>第一次審査の評価点数については、この点数で決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>【4 第二次選考について】 (事務局より資料3、資料4及び資料5について説明)</p>
委員長	<p>第二次選考について、事務局の説明の内容でよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>【5 閉会】 (委員長より閉会の挨拶) ~詳細省略~</p>